

沼平町 防災訓練



大岡中学校を避難所とする 6 町内(駅前町、高田、沼平町、富岳町、太田町と造り道)は、総合防災訓練の企画を本年 5 月から開始し、中学校のグラウンドで 4 パターンの合同訓練実施を計画、準備して来ましたが、団体行動によるコロナ感染リスクを憂慮し、中止せざるを得ませんでした。

代替として、各町内夫々で行う事となり、沼平町は役員 15 名全員による「防災会議」を行いました。具体的には、防災マニュアルの基本解説と防災資機材で特に、非常食、飲料水や雑用水(期限切れ飲料水)。また、発電機などの保管場所の確認を行い、改めて役員全員の認識を深めました。



沼平町 防災倉庫の点検や確認



大岡中防災倉庫点検



大岡中に設置されている防災倉庫の備品の確認や、可搬ポンプ、発電機の点検を、市の職員 4 名が行いました。

中石田 防災訓練



令和4年 9 月 4 日(日)に行われた中石田の防災訓練は、各組の避難場所や避難経路の確認を目的としました。そして、大岡小学校(沼津市指定の一時避難所)への移動は行いませんでした。

また、外出を控え、自宅待機の上で、避難場所や避難経路を確認して組長に申請するという形も可能としました。

